

開催日 2008年10月11日(土)・12日(日)

会場 東京外国語大学研究講義棟

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1

大会プログラム

第1日 10月11日(土)

受付開始 午前9時30分

研究報告

共通テーマ「国際法と非国家主体」

◇午前の部(午前10時～午後0時20分) マルチメディアホール101教室

座長 関西大学名誉教授 藤田 久一

- 1 非国家主体と国際法—法秩序原理の転換に関する試論—
国際基督教大学教授 最上 敏樹

- 2 国際公共財と国家・非国家主体の関係
東京大学教授 古城 佳子

◇午後の部(午後2時10分～5時40分)

座長 中央大学教授 西海 真樹

- 1 戦間期国際法主体論の再検討—非国家と国家の間—
名古屋大学教授 小畑 郁

コーヒーブレイク(20分)

座長 成城大学教授 佐藤 文夫

- 2 個人の国際責任と組織的支配の構造
一脱国家責任体系の機能的限界と克服の試み—
早稲田大学教授 古谷 修一
- 3 企業の社会的責任と国際法
新潟大学教授 山崎 公士

第2日 10月12日(日)

受付開始 午前9時30分

研究報告

◇午前の部(午前10時～午後0時20分) マルチメディアホール101教室

共通テーマ「人権の普遍性—国際法・国際私法の観点から」

座長 中央大学教授 奥田 安弘

- 1 公序としての国際人権規範
甲南大学教授 中井 伊都子

- 2 国際私法における公序と人権
ケルン大学特別研究員 西谷 祐子

パブリック・フォーラム（午後0時40分～2時）

マルチメディアホール101教室

◇ 午後の部（午後2時10分～5時20分） 分科会

第1分科会「非国家主体としてのテロリスト」 大講義室227教室

座長 京都大学教授 浅田 正彦

- 1 テロリストの武力紛争法上の位置づけ
同志社大学教授 新井 京
- 2 テロリズムの条約上の位置づけ
外務省国際法局経済条約課長 道井 緑一郎
- 3 国連安全保障理事会によるテロリストに対する制裁
広島修道大学准教授 吉村 祥子
- 4 テロリズムと人権—テロ被疑者の処遇を素材として—
新潟国際情報大学准教授 熊谷 卓

第2分科会「非国家主体としての欧州連合（EU）」 大講義室115教室

座長 関西大学教授 佐藤 やよひ

- 1 EUにおける国際私法の新展開
大阪大学准教授 長田 真里
- 2 民事司法協力分野におけるEUの権限
専修大学教授 中西 優美子
- 3 EU国際私法における承認論
慶應義塾大学教授 北澤 安紀

第3分科会「個人・集団・運動」 大講義室226教室

座長 神奈川大学教授 阿部 浩己

- 1 国連と人権保障—人権専門家たる個人の役割を中心に—
桜美林大学准教授 滝澤 美佐子
- 2 国際法における先住民族の権利保護
明治学院大学教授 孫 占坤
- 3 人権・人道規範進化の政治過程
神戸大学准教授 西谷 真規子

総会・評議員会（午後5時30分～6時） マルチメディアホール101教室

懇親会（午後6時30分～8時30分）

会場 大学会館1Fホールダイニング

〒183-8534 府中市朝日町3-11-1

会費 5,000円

*出欠のご返事は、同封の返信用葉書に所要事項をご記入のうえ、9月19日（金）までに期限厳守で必着するよう、ご投函願います。

*ご希望の方には、昼食は開催校でご用意いたしますので、お申し出下さい（1,000円）。会場周辺にはほとんど食堂はありませんので注意してください。

*懇親会および昼食の予約は取り消すことができませんので、ご承知おき願います。

*学会会費は、同封の振替用紙によって国際法学会宛（00940-0-162722）に納入してください（一般会員10,000円、院生会員7,000円）。

*大会開催期間中は、開催校の休日にあたり、電話による連絡がきわめて困難な状況にありますことをご理解下さい。

*新たに入会を希望される方は、9月26日（金）までに所定の手続きを完了して下さい。（宛先：〒231-0023 横浜市中区山下町194-502 学協会サポートセンター 国際法学会係）

なお、9月26日以降に入手した入会申し込みは今回の理事会においては取り扱いませんので、予めご承知おき願います。

*大学院生としての会費の割引を希望される方は、本年度の在学を証明する文書又はそのコピーを、会費納入時に提出して下さい。

*理事会は10月10日（金）午後6時から東京外国語大学本部管理棟2F中会議室で開催されます（会費4,000円）。

*国際法学会会員は、国際法学会と国際人権法学会との間の合意により、本年11月8日（土）9日（日）に青山学院大学で開催される国際人権法学会第20回研究大会に参加できるようになりました。参加には事前登録が必要で、詳しくは秋季研究大会の際にご案内いたします。なお、国際人権法学会研究大会のテーマ等は以下のとおりです（すべて予定）。

第1日目 統一テーマ：国際人権法の国内実施の現在－私人による差別の撤廃をめぐる

（午前）私人・私企業による差別への法的対応とその現状

（午後）シンポジウム：私人・私企業による差別の撤廃をめぐる

第2日目

（午前）国際人権機関報告 （午後）国際人権判例分析